「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日　時　令和8年7月9日（木）
9:40～12:20
場　所　松江市立内中原小学校
指導者　埋蔵文化財調査センター職員4名
内中原小学校教員4名

1 主題　松江市内の遺跡・古墳とはにわ作り

2 ねらい　〇松江市内の遺跡や古墳について知り、地域の歴史・文化についての理解・関心を深める。
〇はにわ作り体験を通して、古代の人々の生活や文化への理解を深める。

3 展開

時間	学習内容	支援等	準備物
9:00 ごろ	学校到着・荷物搬入 授業準備	・粘土・道具など荷物搬入 ・出土遺物の展示 ・パソコンとプロジェクターの接続	学校準備物 ・プロジェクター ・スクリーン ・長机（遺物展示用）
9:40 ～9:45 （5 分）	はじめの会（はちみつホール） ・本時のねらい ・講師紹介（自己紹介）	・本時の見通しをもてるよう、学習内容やねらいを伝える。	センター準備物 ・パソコン ・資料 ・出土遺物
9:45 ～10:00 （15 分）	松江市内の遺跡や古墳について （埋 C 職員）	・学校周辺の遺跡地図から身近なところに遺跡や古墳があることを示す。 ・古墳の写真（パワーポイント）や出土品を示し、興味を持てるようにする。	・粘土板・加工具 （数が不足するかも） ・トイレットペーパーの芯 ・製作手順のプリント
10:00 ～10:10 （10 分）	「はにわ」について学ぶ （埋 C 職員）	・「はにわ」がどのようなものであったか、写真などで説明し、体験活動への動機付けをする	・アンケート用紙 児童準備物 ・筆記用具
10:10～ （20 分）	出土遺物見学・休憩	・埋文センターが持参した遺物を見学 ⇒各教室に移動	・机に敷く新聞紙 ・水入れ
10:30 ～12:00 （90 分）	はにわづくり体験 （各教室；埋 C 職員）	・体験の前に製作手順を説明する。 ・児童の様子を見まわりながら、必要に応じてアドバイスをする。	
12:00 ～12:20 （20 分）	片付け・終わりの会（各教室；教員）・感想発表	・道具等の回収 ・教諭から児童数名の感想を聞き、まとめをする ・センター職員から一言コメント	